

# 尼崎版総合戦略骨子（案）

## 尼崎版総合戦略 - 持続可能なまちづくりに向けて -

尼崎人口ビジョン

### 【検討の視座】

総合計画が基本

1 2060年の本市人口の将来展望アプローチ

2 本市の独自性の打ち出し

3 三大都市圏にありながら人口減少都市である

4 超高齢社会の到来

5 フォアキャストとバックキャスト思考

### 【基本的な考え方】

●ファミリー世帯を中心とした現役世代の定住・転入促進

●他都市に先駆け超高齢社会を迎えるまちでの健康長寿の実現

●地域経済の振興による市内経済の循環

### 【総合戦略を支える6つの柱】

①子ども・子育て支援の充実  
●地域ぐるみで子どもの育ちを支え、生きる力や学力の向上を図る。

②学校・社会教育と人材育成  
●地域ぐるみで子どもの育ちを支え、生きる力や学力の向上を図る。  
●市民の力を地域での活動につなぎ、地域コミュニティの活性化を支援する。  
●社会とつながりを保ち、安定した生活を送れるよう、就労や自立を支援する。

③仕事の創出・就労と所得水準の向上  
●社会とつながりを保ち、安定した生活を送れるよう、就労や自立を支援する。  
●社会や地域における新たなニーズに応え、雇用創出にもつながる事業活動を支援し、地域内の経済循環を図る。

④超高齢社会への対応  
●生涯を通していきいきと社会に参画できるよう、健康を支援する。

⑤シビックプライドの醸成  
●市民の力を地域での活動につなぎ、地域コミュニティの活性化を支援する。  
●「まちの魅力」の再発見・創出と、戦略的な情報の構築・発信により尼崎の魅力を高める。

⑥土地利用と公共施設の見直し  
●よりよい住環境の創出に向けた取組を促進する。  
●公共施設の再配置と機能向上を図り、市民活動や災害時の拠点として持続的に活用する。

### 【政策パッケージ】

(内容は今後検討)

#### 基本目標

6つの柱ごとに基本目標を設定(例を記載)

●身近に子育ての悩みや不安を相談できると感じる市民の割合を○%増やす

●市内製造業の製造品出荷額の全国に占める割合を○%増やす

●自分が健康であると考えている市民の割合を○%にする

#### 主な取組

6つごとに主な取組を記載(例を記載)

●子どもの育ち支援センター機能の充実

●聖トマス大学跡地の活用

●市民参加型シティプロモーションの推進

## あまがさき未来予想図